

平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人有明海ぐるりんネット

1. 事業の成果

平成 28 年度は、ラムサール登録湿地を有明海全体に広げることを目指して、横の連携を強化することとし、荒尾市、佐賀市、鹿島市の関係者に呼び掛けて「有明海干潟サミット 2016」を開催しました。幸い、2016 年度（一社）セブンイレブン記念財団環境市民活動助成事業に認められ、資金的支援を受けて開催することが出来ました。また、NPO 法人有明海再生機構との共同事業として「有明海の二枚貝を活かしたレシピコンクール」を開催、NPO 法人嘉瀬川交流軸との共同事業として「カキ礁復元用の竹ぼうきづくり」を行いました。平成 28 年度は、有明海に関連する他の組織との共同事業が多く実施された年だと言えます。

①有明海の魅力を探り、広報する活動

定例会

「有明海に関する知識と知恵を共有化し、有明海と共生する暮らし方を探る」活動の中心として毎月 1 回、合計 12 回の例会を欠かさずことなく実施することが出来ました。様々な分野からの話題提供があり、新たな知的興奮を味わうことが出来ました

設立目的に掲げた「有明海をぐるっとネットワーク化する」を実現するため、今年度当初は鹿島市と日田市での出張例会を企画しました。鹿島市での出張例会は 9 月 10 日に、双方合わせて、約 30 名の参加で実現することが出来ましたが、日田市での出張例会は、受入団体との日程調整がうまくいかなかったこと、会場に予定していたホテルが改修に入ったことなどで実現できませんでした。

②有明海の新魅力創生に寄与する活動

シンポジウム開催

東よか干潟、肥前鹿島干潟のラムサール湿地登録 1 周年を記念して、「有明海干潟サミット 2016」を、同じ年に世界遺産登録となった三重津海軍所跡の佐野常民記念館で開催しました。中海の活動に目を見張り、荒尾の高校生の科学的調査研究に感嘆する有意義なシンポジウムを開催することが出来ました。荒尾市、佐賀市、鹿島市の行政担当者の方々にも多く参加戴くことが出来ました。行政が動くことと事業の持続性が確保できるので、今後とも行政担当者との協働を進めていきたいと思えます。

レシピコンクール開催

NPO 法人有明海再生機構との共同事業として実施した「有明海の二枚貝を活かしたレシピコンクール」では、西九州大学の学生、食生活改善の専門家の方の参加があり、魅力的なレシピが提案されました。価格が安くて漁師さんの養殖意欲がなくなって漁獲高が減少しているサルボウ貝の魅力なレシピが広まれば養殖意欲が高まることが期待できます。

カキ礁復元の取組み事業

NPO 法人有明海再生機構との共同事業で昨年は「有明海カキ礁見学会」を、NPO 法人嘉瀬川交流軸との共同事業で今年度は、「カキ礁復元用の竹ぼうきづくり」を開催しました。有明海の環境悪化の象徴的な事象である「貧酸素水塊の増加」と「底質悪化」を改善する施策として「二枚貝の復活・増加」が有効であることは、科学的に証明されています。有明海漁協は、竹ぼうきを立て、稚貝を捕捉してカキ礁を増やす取組を行っています。今後とも、石井樋公園内の真竹竹林を利用して、竹ぼうきを大量に製作し、有明海漁協に提供したいと考えています

情報発信

平成 17 年度の創刊号以来、毎年 1 号ずつ発刊してきた冊子「有明海」はいったん休刊とし、これまでに蓄積したコンテンツを広く情報発信するための媒体として、益々、インターネットを活用する方向性でサイトの充実に努めました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益者対象の範囲及び人数	支出額(千円)
①有明海の魅力を探り学ぶ活動	定例会					
	山口徳雄氏 (水の会柳川代表幹事) 佐賀市下水道浄化センターその後と清掃工場コスト削減”	4月21日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 13	52
	荒牧軍治氏 (NPO 法人有明海ぐるりんネット代表理事) 演題:「熊本地震」現地報告の後、年次総会”	5月12日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	4	会員 参加 28	
	中島敏彦氏 (元関取 初代金剛関) 演題:大相撲あれこれ”	6月9日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	3	会員 参加 17	
	北垣浩志氏 (佐賀大学農学部教授) 和食・発酵食品の基盤、麴について”	7月14日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 15	
	深町淑郎氏 (九州水工設計株式会社 技術部) 日本下水道事業団大阪支社時代の思い出”	8月18日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 12	
	中村氏、樋口氏、坂本氏 (鹿島市役所、フォーラム鹿島、鹿島水の会) 鹿島市におけるラムサール条約の推進の取り組みについて	9月10日 (土)17:30 ～21:00	出張定例会 鹿島市民交流プラザ [かたらい]	5	会員 参加 30	
	田中正照氏 (元サガテレビ報道制作部ディレクター) ドキュメンタリー映画制作とまちづくり”	10月13日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 13	
	鶴崎智博氏 (西日本総合コンサルタント 技術営業部長) コンクリート構造物の健全度診断とその対処法について iTECS 方法のご紹介	11月10日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 15	
	御厨尚陽氏 (西日本新聞社 記者) 記者が見た有明海の現状と課題”	12月15日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 16	

	多良正裕氏 (吉野ヶ里町長) 里山の自然を生かした町づくり”	1月12日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 18	
	三橋武芳氏 (基礎地盤コンサルタンツ(株) 技師長) 県庁時代 38年の仕事を振り返って”	2月9日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 12	
	増淵治秀氏 (日銀佐賀事務所長) 佐賀の金融事情について”	3月9日 (木)18:00 ～19:30	MIZ・P-CSR 研究所	2	会員 参加 15	
②有明海の新たな魅力創生に寄与する地域活動	東よか干潟 ラムサール条約湿地登録1周年記念イベント イベント時使用 パネル作成費含む	5月7日 (土)	佐賀市 干潟よか公園	11	県内、県外 (不特定)	76
	鹿島ガタリンピック 出展(展示・試食会) イベント時着用 ポロシャツ作成費含む	6月5日 (日)	鹿島市 ガタリンピック会場 特設テント	10	県内、県外 (不特定)	84
	カキ礁復活を支援するための竹ぼうきを作成提供イベント (嘉瀬川交流軸共催)	6月4日 (土)	佐賀市 さが水ものがたり館周辺	5	県内、県外 参加 30名	0
	有明海の二枚貝を生かしたレシピコンクール (有明海再生機構共催)	7月17日 (日)	佐賀市 アバンセ	20	県内、県外 参加 50名	0
	有明海干潟サミット 2016	11月20日 (日)	佐賀市 佐野常民記念館	25	県内、県外 参加 65名	277
③有明海の魅力発信広報活動	ホームページ内容充実の為、第二期制作作業	4月～		5	国内、国外 (不特定)	100
	有明海沿岸域の連携ネットワーク化の為の 周辺イベント調査作業					50